

新たな森林空間利用創出対策（継続）

【令和6年度予算額 34,279（35,557）千円】

<対策のポイント>

山村地域やその住民と継続的かつ多様に関わる「関係人口」を拡大させていくため、都市住民も含めWell-Beingの向上につながる**森林コンテンツの育成・普及**に向けた取組や、「**日本美しい森 お薦め国有林**」の**重点的な環境整備等**を行います。

<事業目標>

○ 新たな森林空間利用に関心のある企業等（382団体等〔令和4年度末時点〕→610団体等〔令和8年度まで〕）

○ 重点整備された「日本美しい森 お薦め国有林（レクリエーションの森）」の利用者数（平成29年度比50%以上増〔令和6年度まで〕）

<事業の内容>

1. 森林コンテンツ育成・普及対策10,000千円

健康づくり、人材育成等に関心のある企業等による森林空間利用の拡大を図るため、森林空間を活用した癒やしや健康づくりのプログラムなどの森林コンテンツの複合化・上質化に山村地域が取り組めるよう、**企業等に対するニーズ調査やマッチング機会の創出**を実施。

2. 森林景観を活かした観光資源の整備事業24,279千円

「日本美しい森 お薦め国有林」において、外国人旅行者を含めた観光利用を推進するため**重点的な環境整備等**を実施します。

① 多言語による情報発信や木道整備等の実施

② 安全に利用できるための通話可能エリアマップ等の整備

③ 「新たな日常」を見据えたワーケーション環境の整備等

※環境省との連携強化（R3.4.28両大臣による公表）を契機に更なる利用推進を図るための環境整備等を実施

<事業の流れ>

国

委託

民間団体

※国有林においては、直轄で実施

<事業イメージ>

森林コンテンツ育成・普及対策

森林空間利用等のニーズ調査

・社員の健康づくりに新しい取組がしたい

・社員研修をより効果的に実施したい

企業等の潜在需要層

+

マッチング機会の創出

フォーラムの開催

WEBSITE作成

森林景観を活かした観光資源の整備事業

多言語案内標識の整備

通話可能エリアマップの整備

ワーケーション環境の整備（Wi-Fi整備）

動画によるPR

Well-Beingの向上、関係人口の拡大